

ゴール6：安全な水とトイレを世界中に

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

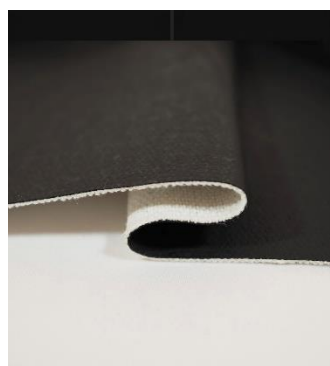
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行き、アジアの他の地域へも展開していく予定



製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: [pearl.lab](https://www.instagram.com/pearl.lab) をチェックしてください。